令和８年１０月３１日

各位

株式会社　徳
ノリックス株式会社・有限会社和公
代表取締役　鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただき、ありがとうございます。
私は昔からサイゼリヤが好きで、よく利用します。理由は、価格以上に商品の価値を感じるからです。
以前、雑誌で読んだ記事に、サイゼリヤ創業者の正垣泰彦さんの話がありました。
彼は大学在学中、21 歳の時に千葉県市川市で洋食店を始めました。しかし、来る日も来る日もお客様が入らず、1 日の来店客がわずか 6 人という日もあったそうです。そして開店から 1 年 9 か月後、ついには店が火事で焼けてしまいました。
「立地は悪い、お客様は来ない、火事にも遭う。こんな場所では、いくらいいものを出しても無理だ」
彼は店を辞めることまで考え、再開するなら別の場所でと思っていたそうです。

そんな時、母親から言われた一言が大きな転機になりました。
「火事に遭ったあの店は、おまえにとって最高の場所だから辞めちゃダメ。逃げずに、もう一度同じところで頑張りなさい」
正垣さんは後に、「お客様が来ないことを立地のせいにせず、来ていただけるようにひたむきに努力することが大切だと、母から教えられた」と振り返っています。

その後、サイゼリヤを国内外に多くの店舗を展開する飲食チェーンへと成長させました。
そして、この経験を踏まえて語られた言葉があります。
「好き嫌いは関係なく、いまが最高と思う。いまの環境も、共に働いてくれているスタッフも、日常に起こる様々なことも、すべて最高と思う。そう思えるかどうか」
仕事をしていると、思い通りにならないことや、環境のせいにしたくなることもあります。しかし大切なのは、与えられた環境の中で「今、自分に何ができるか」を考えることです。
環境はすぐには変えられなくても、自分の考え方や行動は変えることができます。
私自身も、今ある環境と仲間に感謝し、目の前の仕事を大切にしていきたいと思います。

【社是】
「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【モットー】
「一膳入魂」～うまい料理は世のため人のため～

すべては自分のために。
すべてはお客様のために。
すべては会社のために。
すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう。

草々